

医療的ケア実施内容についての指示書

新宿区長宛て

利用児童氏名

□喀痰吸引

□鼻、口からの吸引 (持続吸引も含む)

カテーテルのサイズ ()Fr 吸引圧 () kPa以下
鼻からの挿入長さ ()cm 口からの挿入長さ ()cm
吸引時の注意点 ()

□気管カニューレからの吸引

種類() カフ (有・無) サイズ () Fr
吸引圧()kPa以下 気管カニューレからの挿入長さ ()cm
注意点 ()

□経鼻エアウェイからの吸引

カニューレのサイズ () Fr 吸引圧 () kPa以下
経鼻エアウェイからの挿入長さ ()cm
経鼻エアウェイ抜去時の緊急対応()

□経管栄養

□鼻腔チューブ サイズ ()Fr 挿入の長さ ()cm
□胃瘻チューブ サイズ ()Fr 挿入の長さ ()cm固定水()ml
□腸ろうチューブ サイズ ()Fr 挿入の長さ ()cm
□チューブ抜去時の緊急対応()

□栄養剤注入

実施時間 (:) (:)
内 容 () 1回量 () ml
注入時間 (分 ~ 分)

□胃残量 が()ml未満の時はそのまま予定量を注入する
□胃残量 が()ml以上()ml未満の時は()
□胃残量 が()ml以上の時は()
□胃残の色又は性状に異常がある場合の対応
()

□水分注入口

実施時間 (:) (:)
内容 () 1回量 ()ml
注入時間 (分 ~ 分)

□胃残量 が()ml未満の時そのまま予定量を注入する
□胃残量 が()ml以上 ()ml未満の時()
□胃残量 が()ml以上 ()ml未満の時()
□胃残の色又は性状に異常がある場合の対応
()

□薬剤注入 実施時間 (:)

□胃からの脱気タイミング 注入中 注入後 注入後 その他(:)

□気管切開部の衛生管理

- 単純気管切開 □咽頭気管分離 □その他 ()
 □肉芽について (有・無)
 カニューレの種類() 内径()mm 先端までの長さ()cm
 □気管カニューレの抜去や気管切開部・気管内出血時の対応 ()

□胃ろう・腸ろう部の衛生管理

- 胃瘻チューブの種類() サイズ()Fr ()cm挿入
 固定水()ml Yガーゼ(有・無)
 腸瘻チューブの種類() サイズ()Fr ()cm挿入
 固定水()ml Yガーゼ(有・無)
 □チューブ抜去時の緊急対応 ()

□経鼻エアウェイ

- 挿入 挿入長さ()cm
 エアウェイの種類() 内径()mm
 □管理 エアウェイ挿入中の注意点及び抜去時の緊急対応 ()

□導尿

- 実施時間 (:) (:) (:)
 カテーテル種類() サイズ()Fr
 尿道に挿入する長さ()cm 用手圧迫(可・不可)

□定時の薬液吸入

- 実施時間 (:) (:)
 吸入薬内容 ()
 1回量 () ml

□酸素管理

- 酸素流量(%L/分) () % () L/分
 SpO2()%以下の場合()

□呼吸補助装置の管理

□人工呼吸器の作動状況の確認及び緊急時の連絡等

- 自発呼吸(有・無) 普段の装着時間 □24時間 □定時(~)

使用機種		呼気圧		cmH2O
換気様式	従量式 従圧式	PEEP		cmH2O
呼吸モード	CPAP IMV SIMV ASSIST BiPAP (Sモード、S/Tモード、Sモード)			
トリガー感度	cmH2O・	最高気道内圧		cmH2O
O2 流量・FiO2	L/分・%	最低気道内圧		cmH2O
吸気流量		最大分時換気量		L/分
吸気時間		最小分時換気量		L/分
吸気呼気比		吸気圧低下アラーム		cmH2O
呼吸回数		回/分		
吸気圧	cmH2O・hPa	酸素併用		有(L/分)・無
1回換気量		ml	加温・加湿器	有(°C・ダイヤル)・無

□人工呼吸器の作動状況における注意点

()

□血糖値測定及びその後の処置

- 実施時間 (:) (:) (:)
 測定後の処置 ()

☑緊急時の医療機関受け入れ先 ()